

2025年度(令和7年度) 新体力テストの結果

生徒質問紙(第2学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	64.6	19.8	8.3	7.3
女子	44.1	34.4	16.1	5.4

保健体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	58.3	30.2	6.3	5.2
女子	46.2	37.6	11.8	4.3

運動やスポーツをどのくらいしていますか
(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1～2日 くらい	月に1～3日 くらい	しない
男子	67.7	18.8	8.3	5.2
女子	33.3	32.3	25.8	8.6

体力・運動能力(第2学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	28.01	26.90	47.02	50.75	79.06		7.99	205.78	22.32	43.46
女子	22.20	21.28	49.99	43.97	46.91		8.86	168.52	12.79	47.48

県平均かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・運動やスポーツをしている生徒の割合は、男女で20%以上も離れている。男子13.5%、女子35.4%は、「月に1～3日」「しない」と回答している。

体力面

・男子は「握力」「反復横跳び」において、県平均かつ全国平均値を下回っている。
・女子は「握力」「上体起こし」「反復横跳び」「20mシャトルラン」において、県平均かつ全国平均値を下回っている。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

保健体育の授業で行う取組内容

・保健体育の授業の導入において、競技の特性を生かし、筋力、敏捷性、全身持久力を高める補強運動を行う。
・体育の授業において、生徒がやってみたくするような運動の仕方を提示し、達成感を感じることのできる運動を行う。
・長期休業中の体力の向上のため、自分で考えたトレーニングを実施できるように宿題などを出して行えるよう支援する。

保健体育の授業以外で行う取組内容

・地域の駅伝大会に向けた強化週間を設け、全身持久力を高める運動を行う。
・生徒会中心に球技大会や運動を推奨するポスター等を作成し、運動に親しむことができる機会を設ける。

2026年度(R8年度)の
重点目標値

・男女ともに「筋力」「敏捷性」を県平均かつ全国平均値以上にする。